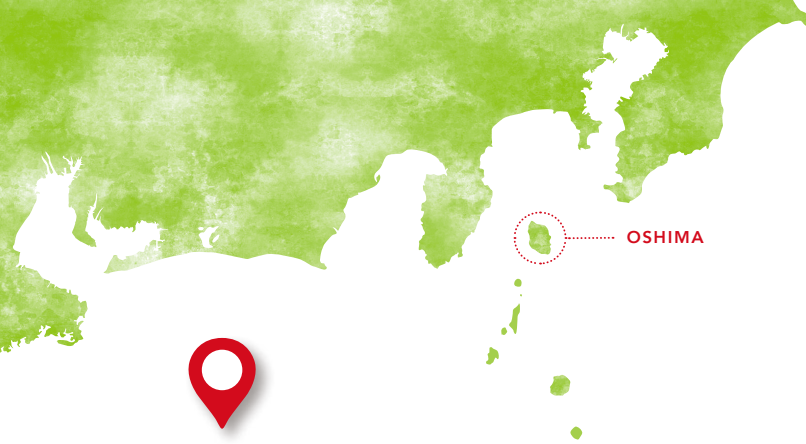


# 大島

活火山が生んだダイナミックな自然  
伊豆諸島最大の島



## 大島はどこにあるの？

位置：都心から南に109km

面積：90.73km<sup>2</sup>

### アクセス

航路：竹芝一大島（東海汽船）高速船で約

1時間45分／大型客船で約6時間

空路：調布飛行場一大島空港（新中央航空）飛行機で約25分



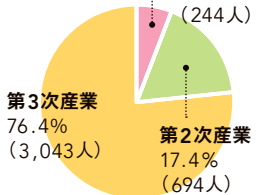
## information

### 島の人々

人口：7,884人

世帯数：3,947世帯

### 島の産業



### 公共施設

役場：1

医療機関：2

小学校：3

中学校：3

高校：2

### 大島町の特産物

水産生鮮品：イセエビ、トコブシ、キンメダイ、イサキ

水産加工品：くさや、テングサ、天然塩、トコブシの煮付け

農林産生鮮品：パルディア、ガーベラ、アシタバ、切葉、トルコキキョウ、キヌサヤ

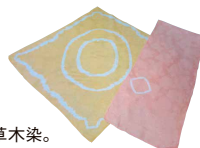
農林産加工品：椿油、椿油煎餅、牛乳煎餅、焼酎、アイスクリーム、牛乳、バター

工芸品：大島焼、椿の一刀彫り、椿の実アクセサリー、椿の花びら染、草木染

### 大島町のシンボル

花：ツバキ

木：ツバキ



大島の草木染。





## 伊豆諸島最大の島

大島は、都心から最も近いところ  
に位置している伊豆諸島最大の  
島です。島の中央にそびえる  
三原山を中心とした火山島な  
らではの地形が特徴です。

標高758mの三原山は、海  
底からそびえる活火山（伊豆大  
島火山）山頂のカルデラ内にで  
きた中央火口丘にあたります。  
御神火様として島民に親しまれ  
てきました。山頂のお鉢巡りで  
は噴火口を間近に見ることがで  
きます。

また大島は、富士箱根伊豆国  
立公園に属し、島の約97%が自  
然公園法により開発が規制され  
ていることから、自然景観と生  
態系が保護されています。

## 昔からの長い歴史を 受け継ぐ島

約8000年前より人が住  
み始めたといわれる大島は、江  
戸時代中期まで主に政治犯の流

刑地としての一面を持っていま  
した。明治後期から昭和にかけ  
ては、多くの画家や文人が船に  
乗って島を訪れ、様々な絵画や  
紀行文を残しています。島の南  
に位置する波浮港は川端康成の  
『伊豆の踊子』にも登場します  
が、昔ながらの建物が並び、ノ  
スタルジックな雰囲気を残して  
います。

また、大島では古くからヤ  
ブツバキが植栽されてきまし  
た。気候が穏やかで、火山灰を  
含む水はけの良い土壌があるこ  
となどから、ツバキの生育に向  
いている環境といえます。近年  
では、ブバルディア、ガーベラ  
などの花卉類の農業が盛んにな  
ってきています。特に、ブバ  
ルディアは国内屈指の生産地だ  
り、東京市場では最大のシエ  
アを誇っています。



国内屈指の生産地  
である大島のブバ  
ルディア。

## 人と大地と自然のつながりを学べる島



火口南展望所から見える三原山火口内。



1986年 三原山山頂噴火の様子。



日本唯一の砂漠「裏砂漠」。



地層大切断面 (通称: バウムクーヘン)。



### 関東で初の 日本ジオパーク

大島は、2010(平成22)年に関東で初めて日本ジオパーク(※1)に認定された島です。大きな火口や黒い砂漠、溶岩が流れた跡など、生きた火山を感じることができ、スポットが多数点在します。火口のすぐ近くまで行ける三原山は、活火山の環境の中で生きる生物や再生を繰り返す植物なども観察できるジオサイト(※2)として人気です。

(※1)地球の活動の遺産を見どころとする自然の公園。  
(※2)地質、地形、歴史などそのジオパークを特色づける見学場所や拠点。

### 日本唯一の砂漠

三原山の東側一帯には、黒い火山岩で覆われた裏砂漠が広がっています。裏砂漠は、国土地理院が発行する地図で、日本で唯一「砂漠」と表記されている場所です。三原山の度重なる噴火によって降り注いだマグマのしぶきが大地を焼き尽くし、黒い地表を生み出しました。噴火後も風が強く吹き抜けた場所であるため植物が定着しにくく、砂漠の様相を今に残しています。周辺は特別保護地区として車両乗り入れ禁止となっており、自然環境や生態系が十分に保護されています。

### 世界でも数少ない火山専門の博物館

伊豆大島火山博物館では、三原山をはじめとする世界の火山の地底探検をシミュレータカプセルで体験できます。また、火山噴出物の標本や20mの壁一面に広がる地層大切断面の剥離標本なども展示されています。





## 3つの国際優秀つばき園

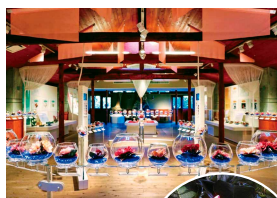
### 世界が認めた 名誉ある3つの椿園

「国際優秀つばき園」とは、世界的に権威のある国際ツバキ協会（ICCS）が認定する優秀な椿園のことで、2016（平成28）年、大島公園、椿花ガーデン、大島高校の3園が認定されました。認定されるためには国際ツバキ協会による審査を受け、一定の認可基準（展示品種数200種以上、優秀な管理、継続的な運営など）をクリアしなければなりません。

現在、世界には約40カ所の「国際優秀つばき園」があります。日本国内では、現在8園が認定されており、そのうちの3園が大島にあります。



### 圧倒的な規模と設備を誇る 都立大島公園



自慢の椿

あかしがた  
明石渦



椿園としては日本最大級の7haの敷地に、約1,000品種、3,200本の園芸品種と5,000本のヤブツバキが植栽されています。園内には、動物園、椿資料館、「日本の歩きとなる道500選」に選ばれた海岸遊歩道などもあります。

### 早咲きツバキと絶景の富士山 椿花ガーデン



自慢の椿

はつかり  
初雁



広大な敷地に、早咲きツバキの品種や季節の花が咲き、園内の丘からは絶景の富士山を望むことができます。ツバキと富士山という日本の美が堪能できる椿園で、約400品種、2,000本のツバキが楽しめます。

### 教育機関としては世界初！ 都立大島高校



自慢の椿

えがもくれない  
笑顔紅



教育機関での「国際優秀つばき園」の認定は世界初です。実際に教育材料として使われている椿園は大変珍しいです。約350種類、1,000本以上の園芸品種、原種が植えられています。

### 伊豆大島椿まつりとは？

1956（昭和31）年から毎年1～3月にかけて開催されるお祭りで、開催期間中は大島全体がお祭りムード一色になり、約300万本のツバキが観光客を出迎えます。また、大島の伝統衣装である緋の着物に前垂れ、頭に手ぬぐいを巻いてあんこ娘になった参加者の中から「椿の女王」を選出するコンテストも開催されています。



あんこは目上の女性に対する敬称。今では伝統衣装を着た島の女性を指す。



コース沿いのどこでも見られる夕日。



ダイナミックな自然を体感できるコース。

## 絶景の中をサイクリング! サンセットパームライン

サンセットパームラインは、海沿いに面した全長約11kmの道路です。天気が良ければ、北に富士山、西に伊豆半島、南は洋上に利島、新島、式根島、神津島までを望む絶景が楽しめます。また、名称が示すようにどこからでも夕日を一望できることも特徴です。信号もなく、走りやすいコースであることからランナーやサイクリストたちのトレーニングコースとしても親しまれています。

サンセットパームラインは、2016(平成28)年のアジア自転車競技選手権大会、2017(平成29)年の全日本選手権大会マスターズのタイムトライアルコースで使用されました。この2つのコースにはブルーラインが引かれ、国際大会コースとして保存されています。毎年9月には、サンセットパームラインを含めた島を一周するサイクルイベント「御神火ライド」が開催されています。

## 豊かな食材を使った大島グルメ

大島は、島ならではの食材や、特定の時期にしか手に入らない貴重な食材まで、魅力的な食材に溢れています。春にはアシタバや高級貝のトコブシ、夏にはキンメダイ、秋には芋類、冬にはハンパのりなどの海藻と、年間を通じて旬の食材を味わうことができます。



### ハンパメシ

冬には海岸の岩にハンパのりなどの海藻が見られるようになります。栄養満点で島の人に愛されている海藻です。椿油で炒めたり、炊き込みご飯にしたりして食べる「ハンパメシ」は磯の風味が良く、食事のシメに最適です。



### トコブシの煮付け

やわらかい身と食感が絶妙な高級貝です。東京都産のトコブシは、約9割が大島全域で採れたもので、素潜り漁で水揚げされます。醤油と酒と砂糖で殻ごと煮込んでつくる煮付けが島の郷土料理として知られています。



### ウツボの唐揚げ

大島の荒波で育ったコラーゲンたっぷりのウツボを唐揚げにして味付けした珍味です。コリコリとした歯ごたえで、噛めば噛むほど味が出てくる、ケセになる美味しさです。風味が良く、栄養価も豊富です。



ぶらっとハウス

岡田港

サンセットパームライン

大島空港  
ヘリポート

伊豆大島椿花ガーデン

東京都立大島高校

東京都立大島公園

御神火温泉

長根浜公園

三原山温泉

大島町役場

元町港

伊豆大島火山博物館

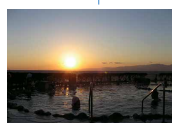
三原山 裏砂漠

ゴジラ岩 噴火口

地層大切断面

筆島

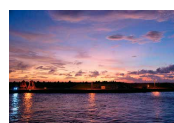
波浮港



元町浜の湯  
長根浜公園内の公共の温泉露天風呂。夕刻には美しい景色も見られる。



1986年の三原山噴火の際にできたゴジラに形が似た溶岩。



「さるびわ丸」到着時の朝焼け(8月)。



噴火で放出された岩石破片が海食から取り残され離れ岩となったもので、高さ30mほど。

踊り子の里資料館「みなとや」



明治時代の貴重な建物がそのまま残る。

## 島内アクセス

バス、タクシー、レンタカー、レンタバイク、  
レンタサイクル(電動アシスト付きを含む)あり

## 島の窓口



### 大島観光協会

〒100-0101  
東京都大島町元町1-3-3



### 大島町観光課

〒100-0101  
東京都大島町元町1-1-14

## 島めぐりコース

### 【1日目】

- 午前 港に到着 → バスで都立大島公園へ。ツバキを鑑賞
- 午後 波浮港周辺を散策、ランチはイセエビ天井 → レンタサイクルでサンセットパームラインをサイクリング → ぶらっとハウスでオリジナルジェラートを味わう → 長根浜公園で夕日を眺める → 居酒屋で島ごはんを堪能

### 【2日目】

- 午前 三原山火口をトレッキング → 裏砂漠の絶景を楽しむ
- 午後 元町で郷土料理のべっこう寿司を堪能 → 御神火温泉 → 椿油の製油所にて椿油の土産購入 → 出港